

Mission Critical Mail Cloud - SharePoint連携の利用で、添付ファイルのパスワード付きZIP送信（PPAP）を廃止し、安全な共有を実現。

KDDI株式会社 様

関連製品： Mission Critical Mail Cloud／Microsoft SharePoint

背景

パスワード付きZIPを添付し、パスワードを別送する「PPAP」方式は、復号の手間や誤送信時の漏えいリスクが指摘され、多くの企業で見直しが進んでいます。

導入内容

KDDI株式会社様では、Mission Critical Mail CloudとSharePointを連携させ、メール添付からリンク共有への切り替えで脱PPAP運用を実現

本連携による効果

- 1 誤送信リスクの低減**
送信後の取り消しも可能となることで
パスワード付きZIPを利用していた場合と比べ誤送信・漏えいリスクを低減
- 2 送信先以外のアクセスを制限**
ワンタイムパスワードで送信先アドレスのみアクセス可能
送信先のメールアドレス以外のアクセスを制限
- 3 SharePointを受信者に公開不要**
添付ファイルの格納先は自社のSharePointを利用するが、送信先への公開は不要
安全にSharePointを格納先として利用可能
- 4 ガバナンス強化**
参照権限・アクセス履歴をSharePoint側で一元管理